

人事課採用担当対談 ～内閣府が求める人材とは～

「国政上の重要課題」「企画立案・総合調整」がキーワードの組織、内閣府。

そんな内閣府について知る前に、いったいどんな人材を求めているのか、ぜひ採用担当に聞いてみましょう！

— 内閣府では近年どんな人を採用していますか。

●**坂井企画官** 内閣府では属性を問わず、「人物本位」での採用を行っています。というのも、内閣府が所掌する政策分野は幅広く、様々なバックグラウンドを持った職員が必要だからです。職員の出身学部・専攻は本当に多様で、法学、経済学、政治学、公共政策学などに加えて、その他文系、理工系、あるいは文理融合型など、様々な学部・専攻出身の職員が活躍しています。

●**野村補佐** 試験区分も同様で、特に近年は、行政、法律、経済だけでなく、教養、政治・国際・人文、人間科学、デジタル、数理学・物理・地球科学といった様々な区分の合格者から採用しています。試験区分によって、内閣府に入ってからキャリアが異なるということはありません。また、特定の大学や学部、試験区分に優先枠を設けたり、新卒と既卒で差を設けたり、ということも一切ありません。採用実績が気になる方は、このパンフレットに記録を載せていますので、ご覧ください。

●**坂井企画官** そうですね。今までどのような経験をしてきて、その経験を内閣府でどう活かしたいのかというみなさんの考えが、国家公務員や、内閣府の役割とマッチしているかが大事だと思います。



野村 周弘

Nomura Norihiro

大臣官房人事課課長補佐
(企画担当)

平成 20年 採用
政策統括官(共生社会政策担当)付参事官(総括担当)付
総括担当主査付
平成 21年 政策統括官(防災担当)付参事官(災害応急対策担当)付
初動体制担当主査付
平成 23年 男女共同参画局総務課総括係長
平成 24年 大臣官房総務課係長
平成 26年 大臣官房総務課審査第2係長
平成 27年 民間資金等活用事業推進室参事官補佐
平成 30年 総社市総合政策部長
令和 2年 日本学術会議事務局企画課課長補佐(総括担当)
令和 5年 大臣官房総務課課長補佐(調整第1担当)
令和 7年 現職

— ぜひ、内閣府ではどのような人材が求められていますか。

●**野村補佐** 内閣府は「知恵の場」と言われることがあるのですが、国政上の重要課題について、内閣全体を俯瞰した立場での企画立案・総合調整を担い、関係省庁と連携しながら全体としてうまく進むように調整する役割が求められています。関係省庁や地方公共団体、民間企業から内閣府に向かい合っている方も多く、これまで学んできたことを活かしつつ、周りと上手にコミュニケーションをとりながら、立案した政策を関係者と調整して実行できる人材を求めています。

●**坂井企画官** 変化が激しい時代の中で、社会課題の多様化・複雑化はますます進んでいきます。そんな中でも、目の前で起きていることや仕事だけではなく、常にアンテナを高くして様々なことを吸収・学習する努力を続けられる人に、ぜひ内閣府の門を叩いてもらいたいです。

●**野村補佐** 同感です。ただでさえ内閣府の所掌分野は幅広いのですが、さらにその時々的重要課題が新たに所掌事務として加わるものが多くあります。最近では、経済安全保障やサイバー安全保障といった業務が追加になりました。そのため、入府した時は想像もしていなかったような業務に携わることもあります。内閣として取り組まなければならない重要課題の1つですので、むしろそれを前向きに受け止めてその業務に取り組んでいただくことを期待しています。

— 特に、内閣府の総合職に求められる資質は何でしょうか。

●**坂井企画官** 総合職として採用されると、ゆくゆくは幹部職員として、内閣府全体を引っ張っていくことが期待されます。その際には、たとえ自分がこれまで全く関わって来なかった分野であったとしても、多様な関係者の考えを理解し、課題解決に向けてまとめ上げる力が必要です。

●**野村補佐** そのために必要な力をいくつか具体的に挙げていくと、自分なりの強み・得意分野を持つこと、国全体の視点から将来を見通せる広い視野、物事の本質を捉えて最適な解決策を提案する力、聴く力・話す力といったコミュニケーション力、自らの能力を絶えず磨く姿勢、様々なことに前向きに取り組む意欲、などが挙げられるでしょうか。多すぎる気がしますが、目標は高く！ということで(笑)。

●**坂井企画官** どれもきつと、みなさん一人一人がこれまでの人生で様々な人と関わり、経験を積むことで身に付けていくものですね。もちろん採用の時点で完璧である必要は全くなく、大事なことは「将来そのような自分になりたい」という意欲や熱意だと思います。

— 内閣府の総合職職員の共通点があれば教えてください。

●**坂井企画官** 一概に「これ！」というのは正直難しいです。本当に個性豊かな職員がたくさんいるので…。ただ、他人とのコミュニケーションをとるのが上手だったり、物事全体を把握する能力が高かったりする職員は多いような気がします。野村さんもまさにそんな感じじゃないでしょうか。

●**野村補佐** そうですか？自分ではよくわかりません(笑)。確かに、これまでに内閣府で携わってきた業務では、多数の関係者と協力しながら業務を進めていくことが多かったため、内閣府での業務をこなしていく中で徐々に身につけていったのかもしれない。

— お2人はどのような学生でしたか。
なぜ内閣府を志望したのでしょうか。

●**坂井企画官** 真面目な学生でしたよ、たぶん。っておもいきり笑われていますね(笑)。振り返ると、私たちが採用活動で会う学生さんのように、当時の自分は、将来何がしたいとか、どうなりたいとか、そこまで真剣に考えられていなかったような気がします。漠然と、山ほどある社会課題の解決に、自分も何かしら関わることができたら良いな、このような課題は、どこかでつながっていたり、因果関係があるなあと感じていた。一方で、自分は絶対にこれができないと嫌だ、自分は〇〇だ、と固定観念に縛られるのではなく、幅広い分野を所掌する内閣府で仕事できれば、課題解決の一助になるかもしれない、新たな気付きを得て、それをどんどん次につなげられれば、自分も成長できるのではないかと感じたからでしょうか。その思いは、今も変わらないですね。

●**野村補佐** 裁判官や弁護士になろうと思って法学部に入学したのですが、大学だけでなくロースクールでもまだ法律を勉強しないといけないという未来に絶望しました(笑)。なにか問題が起きてからその解決に取り組む裁判官・弁護士よりも、問題が起こる前に解決策を提示できる公務員に魅力を感じたのも志望した理由の1つです。これを仕事にしたいという専門分野もなかったため、その時々社会的な重要課題の解決に取り組める内閣府を志望しました。

— 採用活動などで様々な人に接する中で、
興味を惹かれる人の特徴を教えてください。

●**野村補佐** 共通の特徴というわけではありませんが、例えば、経験・体験から「自分は何がしたいか」を自分の言葉で語れる人です。また、ほかの人とは少し違うような、自分なりの「なにか」を持っている人も気になります。「なにか」は、経験でも、考え方でも、趣味でもいいのですが、自分なりのキラリと光る長があると素敵だなと思います。

●**坂井企画官** 私も同感ですね。これまでの経験は本当に人それぞれであり、その人だけが持つ「個性」です。決して特別な経験を求めているのではなく、自分だったらどう思うか、またなぜそのように考えるのか、などと結び付けて話せる人には、こちらもどんどん深掘りして話を聞いてみたいですね。

— 内閣府を目指す方に対して一言メッセージをお願いします。

●**坂井企画官** 前述のとおり、内閣府では、内閣府採用者のみならず、他省庁や地方自治体、民間企業などから出向されている方々が多く、多様なバックグラウンドを持つ方々と一緒に働く機会に恵まれています。こうした方々と過ごす日々が、確実に自分を成長させてくれると思います。

変化を恐れずに新しい課題に立ち向かって、日本をより良くしていきたい、自分も成長したい、と考えている、知的好奇心旺盛な方々、内閣府でお待ちしています！

●**野村補佐** このパンフレットを読んでいる皆さんは、自分の人生を費やす仕事を選んでる最中だと思います。ぜひ後悔のないよう、しっかりじっくり考えてください。就職はゴールではありません。自分が社会のためにどのように貢献したいのか・何を成し遂げたいのか、そのために就くべき仕事はなにか、という視点で考えてもらいたいです。

その上で、日本の将来のため、日本国民の将来のため、その時々社会的な重要課題の解決に取り組みたいということであれば、内閣府はうってつけの職場だと思います。ぜひこのパンフレットにとどまらず、官庁訪問や説明会にお越しいただき、内閣府・内閣府職員を直接感じてください！

坂井 潤子

Sakai Junko

大臣官房人事課企画官



平成 18年 採用
平成 25年 政策統括官(経済社会システム担当)付
参事官(総括担当)付参事官補佐
同年 政策統括官(経済社会システム担当)付
参事官(市民活動促進担当)付参事官補佐
平成 27年 外務省経済局国際経済課課長補佐
平成 28年 地方創生推進事務局参事官(国家戦略特区担当)付
参事官補佐
平成 29年 大臣官房企画調整課課長補佐(総括担当)
平成 30年 左藤副大臣秘書官
令和 元年 宮下副大臣秘書官
令和 2年 政策統括官(経済財政分析担当)付参事官(総括担当)付
参事官補佐
令和 4年 経済社会総合研究所総務部総務課課長補佐
令和 6年 消費者庁総務課人事企画室長
令和 7年 現職

CONTENTS

- 01 内閣府という組織
- 02 内閣府のミッション
- 03 内閣府で歩む道
- 04 内閣府を知る

LET'S GO ➡